

福岡県における花粉情報システムについて

1. 目 的

花粉症（アレルギー性鼻炎 アレルギー性結膜炎）患者を対象として花粉症の予防・治療を目的として花粉情報システムを行う。

2. 調査期間

1月31日～4月30日（報道期間：2月1日～4月15日）

3. 報告システム

1) 空中花粉検索

ダーラム型花粉検索器を福岡県内12か所に設置し、前日のスギ花粉およびヒノキ花粉飛散数を毎朝カウントし、国立病院機構福岡病院にFAXで毎日午前中（月曜日～土曜日の10:00迄）に報告する。（報告様式は別紙参照）

但し、土曜日が休みの定点は月曜日に報告する。

2) 患者数報告

福岡県内12か所の医療機関より、期間中、月曜日から土曜日までの花粉症患者数を翌週月曜日に報告する。

3) コメント

国立病院機構福岡病院では、過去のデータ並びにその日の気象条件と昨日の飛散データをもとにその日の飛散を予測したコメントを11:00迄に作成し、福岡県医師会ホームページに掲載する。

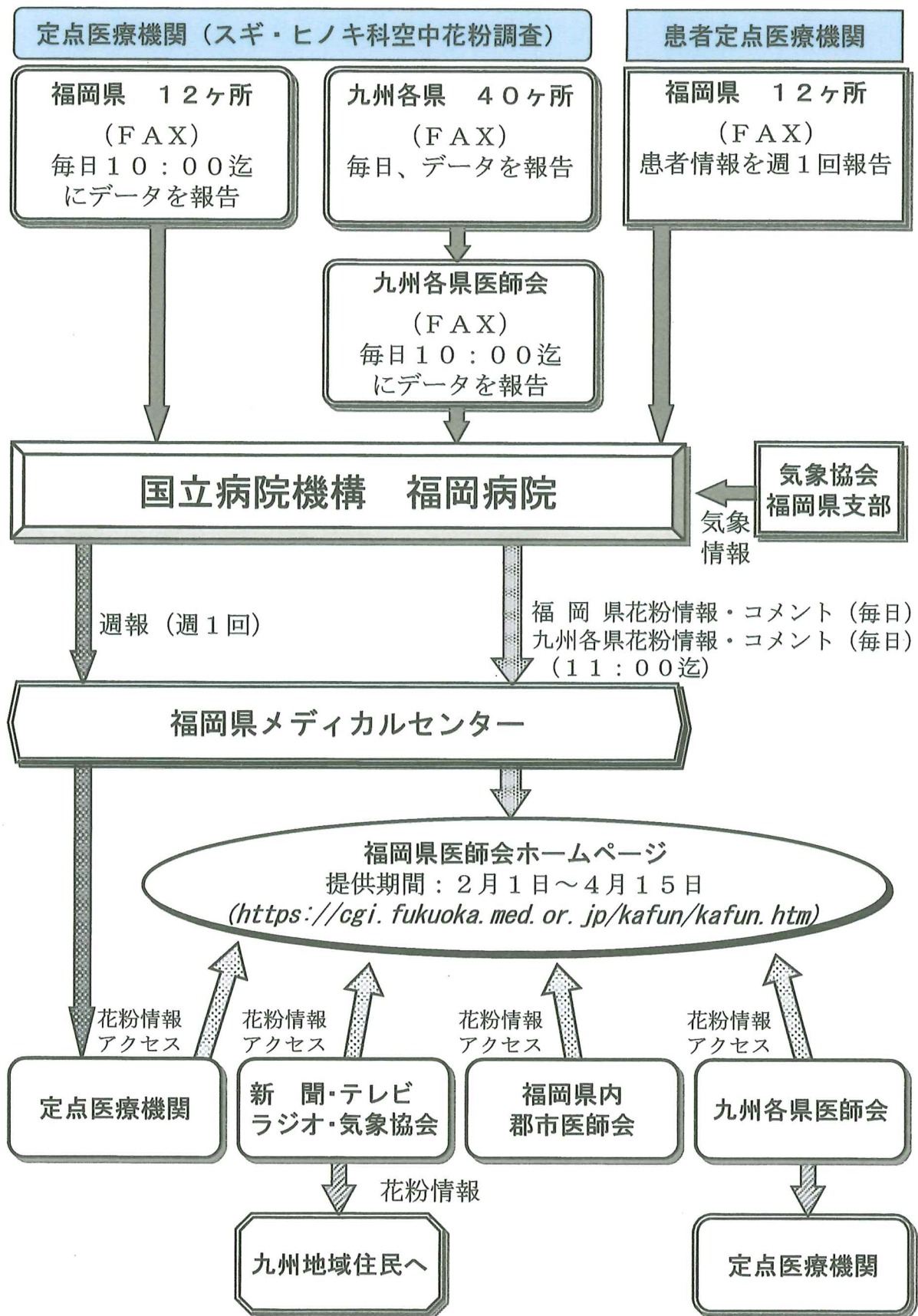
4) 各地区医師会の花粉情報アクセス方法

花粉情報（福岡県のコメント、九州各県の情報）を希望する医師会は、福岡県医師会ホームページに毎日11:00以降アクセスし、情報を取り出して下さい。

(<https://www.fukuoka.med.or.jp/>)

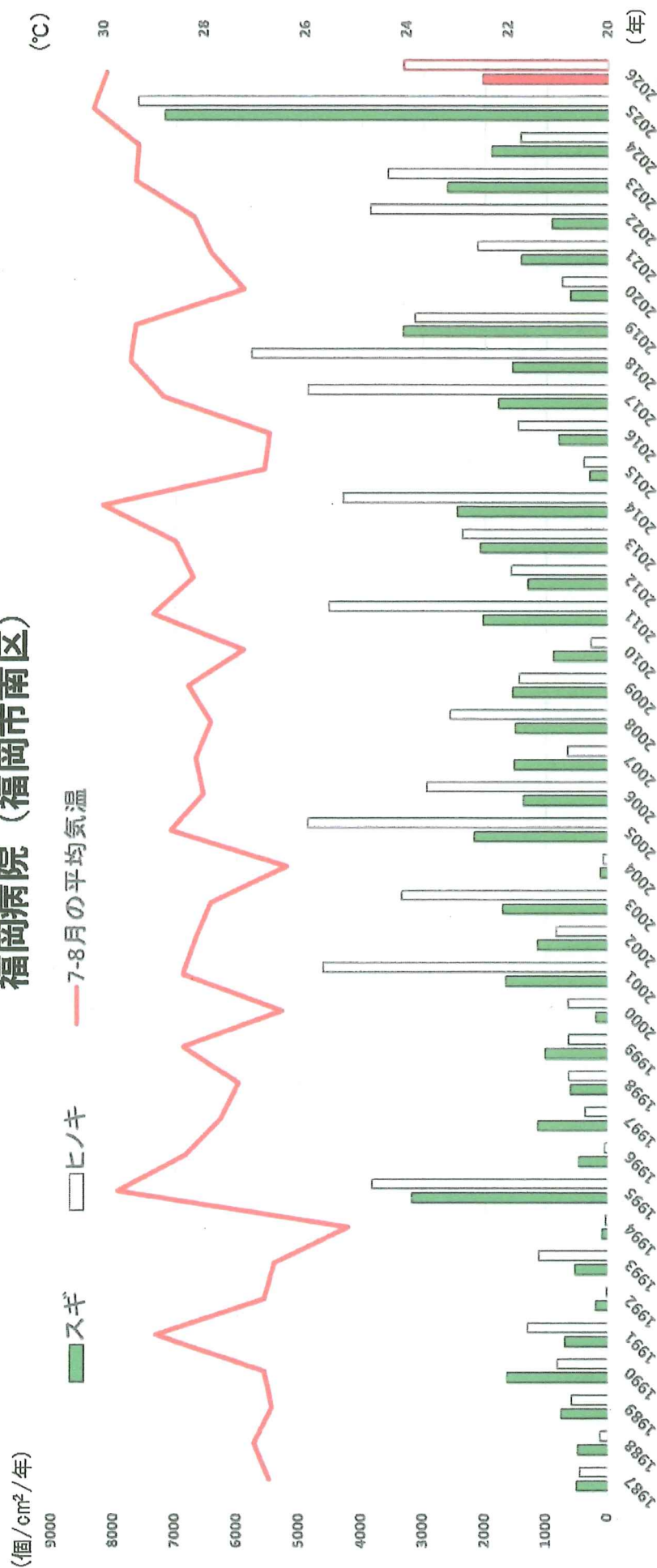
また、情報は毎日変わりますので、前日の情報は翌日の11:00迄しか取り出し出来ませんのでご注意ください。

福岡県・九州各県 花粉情報システム



協力：日本アレルギー協会九州支部

福岡病院（福岡市南区）



(2026年は予測値)

提供：国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科